



むつ社協だより

「社協」は(社)会福祉(協)議会の略称です。

No **83**



- P 2 令和2年度事業計画
- P 3 令和2年度社会福祉事業収支予算書
- P 4 令和元年度事業実績報告
- P 5 令和元年度社会福祉事業収支決算書
- P 6 近川保育園新入園児募集／事業への参加案内／事業の紹介
- P 7 作品の募集案内／事業の実施報告
- P 8 事業の利用案内
- P 10 むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。

近川保育園「花壇の花植え」

令和2年度事業計画

【基本方針】

今日の地域社会では、少子高齢化、人口減少、核家族化の進行等により、支援を必要とする高齢者、障がい者、生活困窮者が増加するとともに、子どもの貧困やひきこもり、長期不就労といった新たな生活課題も表面化しており、住民の福祉ニーズはますます多様化し、これらの課題解決に向けた支援が必要となっています。

また、国においては複合的な課題を抱える世帯等への支援にあたり、地域住民や地域の多様な主体が参画し、地域をともに創っていく地域共生社会の実現を目指しています。

このような中、当協議会では誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくことができるよう、介護や医療、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの強化のための「生活支援体制整備事業」を受託実施しており、本年度は一層の推進を図って参ります。

また、サロン活動、各種交流会などの自主事業や受託事業など、これまで推進してきた事業を充実し積極的に取り組むとともに、昨年度から実施している「ひきこもりサポート事業」では、ひきこもり当事者とその家族のための居場所づくり新たに取り組みます。更に、地域における公益的な取り組みとしての社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の実施等、市民が抱える生活課題の解決に向けて関係機関等との協働に努めて参ります。

介護事業については、サービスの質の向上を図るための研修体制を強化するとともに、広報活動等により利用者の確保に努め、安定した経営を目指してまいります。

保育事業については、安定的な施設運営を図

るため、地域に密着した特色のある活動や積極的な広報活動に努め、安定した経営に努めて参ります。

本年度においても、市民の皆様から信頼され、期待に応えられる社会福祉協議会となるよう努力して参ります。

【活動計画】

1 広報活動の推進

- (1) 社協だよりの発行・ホームページの運営
- (2) 第60回むつ市社会福祉大会の開催

2 地域福祉活動の推進

- (1) ふれあい福祉バザールの開催
- (2) 地域福祉懇談会の開催
- (3) ふれあい広場事業
- (4) 世代間ふれあい交流会開催事業
- (5) 助成事業
- (6) 福祉ニーズの発掘と新規事業の開発
- (7) ほのぼの交流会の開催
- (8) 紅葉を楽しむ会の開催
- (9) いきいき温泉サロン事業
- (10) 高齢者ふれあい事業
- (11) ふれあい昼食会の開催
- (12) いきいき交流会開催事業
- (13) ふれあいバスの旅開催事業
- (14) 茶話やかサロン開催事業
- (15) 地域介護予防活動支援事業
- (16) 第40回ほほえみのつどいの開催
- (17) ふれあいクリスマス会の開催
- (18) 第51回むつ市福祉作文コンクールの開催

3 ボランティア活動の振興

- (1) むつ市ボランティア・市民活動センターの充実
- (2) 災害時被災者支援ネットワークの構築
- (3) 児童・生徒等の福祉意識の高揚とボランティア活動への積極的な参加促進

4 生活支援活動の推進

- (1) むつ市外出支援サービス事業
- (2) 生活支援体制整備事業
- (3) 心配ごと相談所事業
- (4) 結婚相談所事業
- (5) 社会貢献活動事業
- (6) 日常生活自立支援事業
- (7) 成年後見制度監督業務
- (8) 生活福祉資金貸付事業
- (9) 助け合い資金貸付事業

5 ひきこもり対策支援事業の推進

- (1) ひきこもりサポーター養成事業
- (2) ひきこもりサポート事業

6 共同募金運動への協力

- (1) 共同募金助成事業
- (2) 歳末たすけあい募金助成事業

7 介護事業の経営

- (1) 訪問介護事業
- (2) 居宅介護支援事業
- (3) 介護事業職員の資質向上
- (4) 事業の積極的なPR

8 保育事業の経営

- (1) 世代間交流事業
- (2) 異年齢児交流事業
- (3) 経営基盤の強化

9 法人運営基盤の強化

- (1) 法人運営及び組織体制
- (2) 会員加入の促進と会費の増収
- (3) 役員研修等への参加

※新型コロナウイルスの今後の状況により、延期・中止する場合があります。

令和2年度社会福祉事業収支予算書

1 総括表

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	170,085	会費収入	7,293
事業費支出	48,063	分担金収入	1,230
事務費支出	11,080	寄付金収入	1,310
貸付事業支出	2,500	経常経費補助金収入	83,337
助成金支出	1,240	受託金収入	50,706
負担金支出	646	貸付事業収入	2,500
固定資産取得支出	6,000	事業収入	1,723
基金積立資産支出	18,000	介護保険事業収入	29,480
積立資産支出	1,275	保育事業収入	57,462
予備費支出	1,473	障害福祉サービス等事業収入	1,920
当期末支払資金残高	41,623	受取利息配当金収入	8
		その他の収入	262
		施設整備等補助金収入	0
		基金積立資産取崩収入	18,000
		積立資産取崩収入	6,195
		前期末支払資金残高	40,559
合計	301,985	合計	301,985

2 法人本部拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	98,338	会費収入	7,293
事業費支出	34,316	分担金収入	1,230
事務費支出	10,217	寄付金収入	1,310
貸付事業支出	2,500	経常経費補助金収入	83,337
助成金支出	1,240	受託金収入	50,706
負担金支出	646	貸付事業収入	2,500
基金積立資産支出	18,000	事業収入	1,723
積立資産支出	576	受取利息配当金収入	5
予備費支出	896	その他の収入	250
当期末支払資金残高	25,302	基金積立資産取崩収入	18,000
		拠点区分間繰入金収入	1,439
		前期末支払資金残高	24,238
合計	192,031	合計	192,031

3 ホームヘルパー拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	24,380	介護保険事業収入	29,480
事業費支出	5,136	障害福祉サービス等事業収入	1,920
事務費支出	426	受取利息配当金収入	1
積立資産支出	230	その他の収入	12
拠点区分間繰入金支出	1,189	積立資産取崩収入	195
予備費	247	前期末支払資金残高	9,123
当期末支払資金残高	9,123		
合計	40,731	合計	40,731

4 近川保育園拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	47,367	保育事業収入	57,462
事業費支出	8,611	受取利息配当金収入	2
事務費支出	437	積立資産取崩収入	6,000
固定資産取得支出	6,000	前期末支払資金残高	7,198
積立資産支出	469		
拠点区分間繰入金支出	250		
予備費支出	330		
当期末支払資金残高	7,198		
合計	70,662	合計	70,662

令和元年度事業実績報告

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくために、市民の皆様からいただいた会費や寄付金・共同募金助成金などで関係機関や団体・ボランティアの方々、そして多くの皆様のご参加とご協力を得ながら次の各事業を実施いたしました。

1 福祉活動の啓発

- (1) 社会福祉大会 (出席 270名)
- (2) 広報誌発行 (発行 5回)
- (3) ホームページの運営 (通年)

2 在宅福祉サービス

- (1) 外出支援サービス事業 (利用延 2,716回)
- (2) 住宅用火災警報器設置事業 (設置 9器)

3 悩みごとの相談や福祉サービス利用の支援

- (1) 心配ごと相談 (相談 26件)
- (2) 結婚相談 (相談 8件)
- (3) 社会貢献活動事業 (援助 10件)
- (4) ひきこもりサポート事業(相談) (相談 11件)
- (5) 生活福祉資金貸付事業 (貸付 1件)
- (6) 助け合い資金貸付事業 (貸付 46件)
- (7) 日常生活自立支援事業 (利用 29件)
- (8) 成年後見制度監督業務 (実施 4件)

4 地域福祉の推進

- (1) ほのぼの交流会 (開催 29回)

5 介護サービス

- (2) ほのぼの交流協力員事業 (協力員 187名)
- (3) 紅葉を楽しむ会 (参加 71名)
- (4) ほほえみのつどい事業 (参加 160名)
- (5) 福祉作文コンクール事業(応募) (参加 217点)
- (6) ふれあいクリスマス会 (参加 181名)
- (7) ふれあい福祉展事業 (来場者 600名)
- (8) ふれあい福祉バザール事業 (開催 8回)
- (9) いきいき温泉サロン事業(利用延) (利用延 458名)
- (10) 地域福祉懇談会 (開催 4回)
- (11) 高齢者ふれあい事業 (参加 38名)
- (12) ふれあい広場事業 (参加 81名)
- (13) ふれあい昼食会 (参加延 44名)
- (14) いきいき交流会事業 (参加延 128名)
- (15) ふれあいバスの旅 (参加 68名)
- (16) 世代間ふれあい交流会 (参加 140名)
- (17) 茶話やかサロン開催事業(参加延) (参加延 1,144名)
- (18) むつ市敬老会開催事業 (参加 804名)
- (19) 地域介護予防活動支援事業 (参加延 6,038名)
- (20) 生活支援体制整備事業 (修了 18名)
- (21) ひきこもりサポーター養成事業 (修了 18名)
- (22) 地域福祉活動支援助成事業 (助成 30団体)
- (23) 近川保育園の運営 (利用 45名)
- (1) 居宅介護支援事業 (利用 48名)
- (2) 訪問介護事業 (利用 39名)
- (3) 障害者福祉サービス (利用 5名)

6 ボランティア・市民活動センター

- (4) 軽度生活援助ホーム (ヘルプサービス事業(利用) 2名)
- (5) 介護保険外サービス事業(利用) (利用 3名)
- (6) 介護予防支援事業 (利用 6名)
- (1) ボランティア受付 (受付 3件)
- (2) ボランティア保険加入受付 (受付 1,074名)
- (3) 除雪ボランティア事業 (派遣 0件)
- (4) 無縁仏供養会事業 (出席 23名)
- (5) 車椅子貸出事業 (貸出 70台)
- (6) 災害見舞事業 (災害 0件)
- (7) ボランティア研修会 (参加 109名)

7 会務運営

- (1) 正副会長会議 (開催 13回)
- (2) 理事会 (開催 4回)
- (3) 評議員会 (開催 2回)
- (4) 各部会・委員会 (開催 6回)
- (5) 監査会 (開催 4回)



ほほえみのつどい



ふれあいバスの旅

令和元年度社会福祉事業収支決算書

1 資金収支計算書 (自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

(単位:円)

借方		貸方	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
人件費支出	175,065,892	会費収入	7,117,700
事業費支出	39,313,240	分担金収入	1,379,850
事務費支出	9,782,258	寄附金収入	1,131,585
貸付事業支出	1,400,000	経常経費補助金収入	75,144,393
助成金支出	1,240,000	受託金収入	46,247,875
負担金支出	618,600	貸付事業収入	1,599,408
返還金支出	1,207,245	事業収入	1,884,660
流動資産評価損等による資金減少額	245,000	介護保険事業収入	28,190,330
固定資産取得支出	2,629,860	保育事業収入	63,548,358
積立資産支出	4,071,068	障害福祉サービス等事業収入	2,029,430
当期末支払資金残高	36,993,990	受取利息配当金収入	6,775
		その他の収入	274,965
		施設設備等補助金収入	1,640,000
		固定資産売却収入	30,000
		積立資産取崩収入	438,578
		前期末支払資金残高	41,903,246
合計	272,567,153	合計	272,567,153

2 事業活動計算書 (自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

(単位:円)

借方		貸方	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
人件費	176,342,975	会費収益	7,117,700
事業費	39,313,240	分担金収益	1,379,850
事務費	9,782,258	寄附金収益	1,131,585
助成金費用	1,240,000	経常経費補助金収益	75,144,393
負担金費用	618,600	受託金収益	46,247,875
減価償却費	1,720,322	貸付事業収益	15,408
国庫補助金等特別積立金取崩額	△379,645	事業収益	1,884,660
徴収不能引当金繰入	58,300	介護保険事業収益	28,190,330
固定資産売却損・処分損	2	保育事業収益	63,548,358
国庫補助金等特別積立金積立額	1,640,000	障害福祉サービス等事業収益	2,029,430
返還金費用	1,207,245	その他の収益	1,760
その他の積立金積立額	3,000,500	受取利息配当金収益	6,775
次期繰越活動増減差額	48,767,827	その他のサービス活動外収益	273,205
		施設整備等補助金収益	1,640,000
		固定資産売却収益	30,000
		前期繰越活動増減差額	54,670,295
合計	283,311,624	合計	283,311,624

3 貸借対照表 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	54,484,673	流動負債	29,408,487
現金預金	41,692,650	事業未払金	17,563,941
事業未収金	13,538,376	預り金	28,471
立替金	0	職員預り金	2,259,371
前払金	1,736,547	前受金	121,800
徴収不能引当金	△2,482,900	賞与引当金	9,434,904
固定資産	94,402,972	固定負債	16,862,838
基本財産	13,450,003	退職給付引当金	16,862,838
その他の固定資産	80,952,969	負債の部合計	46,271,325
		純資産の部	金額
		基金	34,400,000
		国庫補助金等特別積立金	2,091,359
		その他の積立金	17,357,134
		次期繰越活動増減差額	48,767,827
		純資産の部合計	102,616,320
資産の部合計	148,887,645	負債及び純資産の部合計	148,887,645

近川保育園新入園児募集

子育て世代の就労支援等を目的に認可保育園を設置開設しており、随時入園児を募集しております。

当園の特色として、「和太鼓を通じ」「集中力」「持続力」「協調性」を身につけるとともに、季節に応じた諸行事及び延長保育を実施しております。

◎入園のご案内

- 入園要件
 - ・お父さん、お母さんが仕事をしている場合
 - ・疾病、心身に障害のある場合
 - ・出産、求職活動中の場合(ご相談ください)
- 受入年齢
 - ・生後4か月〜小学校就学未満
- 入園定員
 - ・50名
- 開園時間
 - ・午前7時〜午後6時30分
 - ・(延長保育含む)

◎主な保育サービス

- 延長保育
 - ・午後6時〜6時30分
- 乳児保育
 - ・生後4か月〜
- 障害児保育
 - ・集団生活が可能な園児
- 食物アレルギー給食
 - ・食物アレルギーをお持ちのお子さんには、安心して美味しい給食を提供するため、医師の診断書を提供いただき、アレルギー食品を完全除去をし、代替え食品にて対応いたします。
- バス送迎
 - ・希望により、保育園までの送迎を実施しております。

事業への参加案内

◎ひきこもりサポーター養成講座 (前期プログラム)

ひきこもりの状態にある本人や家族等に対するボランティア支援に関心のある方を対象に、ひきこもりに関する基本的な知識について学び、自分にできる支援について考えていただくことを目的に開催します。

- 日 時
 - ・10月3日(土)
 - ・午前10時から午後4時
 - ・※後期プログラムを令和3年3月に開催予定
- 内 容
 - ・対象者の特性を踏まえた支援のあり方
 - ・居場所支援について考えよう
 - ・自分たちができることを考えてみよう
- 会 場
 - ・プラザホテルむつ
 - ・2F「フロア」
- 参加者
 - ・むつ市在住の方
 - ・30名(講座終了後にひきこもりサポーターとして登録し、継続的に活動していただける方。)
- 参加費
 - ・無料
- 申込み
 - ・9月18日(金)までに電話にてお申込みください。
- 問合せ先
 - ・生活支援課 ☎ 33-3023

事業の紹介

◎生活支援コーディネーターが 住民主体の支え合い活動を 推進します！

〜むつ市生活支援体制整備事業〜

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援が行われる体制づくりに取り組む事業です。

支え上手・支えられ上手を増やします

《生活の困りごと》

- ★足腰が弱ってきて、掃除を自分ですることが難しい
- ★スーパーが遠く、重いものを持って買物に行くことが難しい など

⇒今後、このような困りごとが増える可能性が…



《支え合いづくり》

- ★元気な高齢者等の参加
- ★地域の企業・NPOの協力
- ★若い世代の参加
- ★住民一人ひとりの関心 など

⇒将来の住みよいまちづくりへ知恵と力を合わせます。

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

作品の募集案内

◎第51回福祉作文コンクール

むつ下北管内の小・中学生を対象に福祉作文を募集いたします。毎日の生活の中で、家族や友達、高齢の方、ハンディキャップをお持ちの方等との関わりの中で感じたことや考えたこと、ボランティア活動を通して学んだことや考えたことを表現してください。

●募集内容

・「福祉」に関することに触れられていれば、題目は自由とします。

・一人一遍とし、400字詰め原稿用紙4枚以内とします。

・応募作品には、応募者の名前(ふりがな)、学校名、学年を記載してください。

●賞

最優秀賞5点、優秀賞5点、佳作10点程度選出します。入選者には、賞状、額縁及びトロフィーを贈呈します。また、応募者全員に記念品を贈呈します。

●募集締切

令和2年10月2日(金)必着

●応募先

本所 ☎33-3023
川内支所 ☎42-2002
大畑支所 ☎34-3537
脇野沢支所 ☎44-3550

事業の実施報告

◎第50回福祉作文コンクール

本会では、「子どもの頃から福祉にふられる環境づくり」への取り組みの一環として、日々の生活での福祉体験や、ボランティア活動等を通して得た思いなどを作文で表現することを通じ、次代を担う子ども達の「福祉の心」を育むことを目的に福祉作文コンクールを開催してきます。

今回は、小学生22点、中学生195点とあわせて217点もの応募があり、下北国語研究会の四戸会長様他5名の先生方による審査を経て、最優秀賞5作品、優秀賞5作品、佳作10作品の計20作品が入賞となりました。

●最優秀賞の部

『助け合いと工夫』

東通小学校 6年 相内美佑

『みんながつながる世界』を作る』

田名部中学校 1年 新谷千洋

『あなたのその心で』

大平中学校 2年 川村梨乃

『みんな同じでみんな仲間』

風間浦中学校 2年 傳法美姫

『交流の大切さ』

近川中学校 3年 工藤佑月

●優秀賞の部

『オレンジ色の温かさ』

正津川小学校 6年 新井田葉夏

『大切な人』

田名部中学校 1年 久慈遥香

『弟との生活と福祉』

大湊中学校 1年 外崎新

『本当になりたいもの』

風間浦中学校 2年 宮古純怜

『幸せの形』

近川中学校 3年 笹原望愛

●佳作の部

『入院したこと』

正津川小学校 3年 小助川雅光

『くらしやすい町へ』

第三田名部小学校 4年 山崎優里杏

『心を通わせ』

田名部中学校 1年 山崎遥陽

『ある日の出来事から』

大平中学校 1年 利木希奏

『ボランティアで学んだこと』

佐井中学校 1年 田中柊雅

『ひいおばあちゃんとおぼく』

大畑中学校 2年 岩谷悠生

『高齢化社会を生きる中で』

大畑中学校 2年 川口凜

『介護の必要性』

大畑中学校 2年 原穂乃佳

『高梨さんとの出会い』

大湊中学校 3年 辻啓生

『支える人支えられる人』

脇野沢中学校 3年 山崎栞奈

※学校名・学年は受賞時のものです

事業の利用案内

◎むつ市ひきこもり相談窓口

ひきこもりに悩んでいるご本人やご家族の相談に応じるため「ひきこもり相談窓口」を開設しています。

ひきこもりの状態が続くとご本人だけでなくご家族も心配や不安が募ります。

ひきこもりは、その要因として様々な背景が絡み合っていることがあり、それぞれの状態に応じた対応を考え、工夫していくことが必要です。

「もう遅い」などとあきらめたり、家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

●相談日時 月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時～午後5時まで

●問合せ先 ひきこもり相談窓口

☎22-2731



◎ひきこもり当事者の集い

「ふらっとほーむ」

青年期の「社会的ひきこもり」の状態にあり社会参加が困難な方を対象に、家庭以外の居場所や同世代を中心とした対人関係を経験する場を提供し、社会参加を促進することを目的としています。

●対象者

ひきこもり相談窓口に相談に来られ、「ふらっとほーむ」への参加が適当であると認められる方。

●場 所

むつ市海老川コミュニティセンター

●参加費

無料

●活動内容

スポーツ・レクリエーション・話し合い等

●問合せ先

ひきこもり相談窓口
☎22-2731

日 程	
月	日
8	7(金)
9	11(金)
10	9(金)
11	6(金)
12	11(金)
1	15(金)
2	12(金)
3	12(金)
13:30～15:30	

◎ひきこもり家族の集い

「ほっとすぺーす」

ひきこもりや心の悩みを抱え、なかなか社会とつながれずにいるご本人への理解を深めるための家族会です。本人の年齢、家にいる期間、病気や障害の有無など、本当に様々ですが、「なんて声をかけたらいいか」「どう関わったらいいか」といった悩みは皆さん共通するものがあります。ご家族の心が少しでも軽くなるように、私たちも共に考えてまいります。

●場 所

むつ市海老川コミュニティセンター

●参加費

無料

●活動内容

精神保健福祉士・保健師等による講話や座談会、参加者同士の体験を語る話し合い、ひきこもりに関する基本的な理解及び対応を検討するための研修等。

●問合せ先

ひきこもり相談窓口
☎22-2731

日 程	
月	日
7	31(金)
8	28(金)
9	25(金)
10	23(金)
11	20(金)
12	25(金)
1	29(金)
2	26(金)
3	26(金)
13:30～15:30	

◎結婚相談所入会のご案内

●結婚相談所とは？

毎週月曜日（年末年始除く、祝日の場合は翌日）10時～15時に本会本所内に相談員を配置し、結婚を希望する方に対し、婚活をすすめる上での相談と入会者同士の紹介を行っています。秘密厳守で、相談に係る費用は全て無料です。

●結婚相談所に入会できる方は？

むつ市内にお住まいの方で、20歳以上50歳以下の独身者及び市外在住者で、結婚後に市内在住を考えている方。

●入会方法

①入会手続きは、本所で受付いたします。

②入会手続きは、本人または三親等以内の親族に限ります。

③手続きの際に準備いただくものは次の3点です。

- ・顔写真（し判の異なる2枚）
- ・はんこ
- ・独身証明書（本籍地の行政窓口で交付されます。取得手数料のレシートを持参いただければ本会で取得手数料を援助します。）

④登録期間は、入会日から2年間です。2年経過前に51歳の誕生日を迎える方は、51歳の誕生日前日までとなります。

●お相手選びからご紹介まで

個人情報に配慮しながら、提出いただいた顔写真等をもとに、条件のあう入会者同士のお見合いを相談員が調整します。

●問合せ先

結婚相談所 ☎22-273-1
生活支援課 ☎33-3023

◎ボランティア・市民活動センター

市民ボランティアの登録をしてくださる団体・個人を募集しております。登録をしてみませんか。

また、ボランティアを必要とする方々も 随時募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

●問合せ先

地域福祉課 ☎33-3023



◎ホームヘルパーステーション

本会では、24時間・年中無休で次のサービスを提供しています。どんな介護のことでもお気軽にご相談ください。

●指定訪問介護事業

介護歴15年以上のベテランを筆頭に経験豊富なホームヘルパーが質の高い訪問介護サービスを提供し、在宅生活のお手伝いをします。

・自己負担目安額（介護保険の場合）

- ①身体介護（入浴、排泄、食事、更衣等）
20分以上30分未満 249円
30分以上1時間 395円
- ②生活援助（調理、洗濯、掃除、買物等）
20分以上45分未満 182円
45分以上 224円

●指定居宅介護支援事業

介護が必要になった場合でも、自立した在宅生活の実現に向けてケアマネジャーが共に居宅サービス計画（ケアプラン）を考え、適切なサービス提供が確保されるように支援します。

ケアプランの作成例 [対象:要介護3]

		施設での通所サービスに重点を置いた場合(通所型)						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	通所介護		訪問介護	通所介護	訪問看護	通所介護	訪問介護	
	または 通所リハビリ		通所リハビリ	または 通所リハビリ		通所リハビリ		
午後	訪問介護(巡回型)		訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)
		自宅での訪問サービスに重点を置いた場合(通所型)						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	訪問看護			訪問介護	訪問介護	通所介護	訪問介護	訪問介護
	または 通所リハビリ		通所介護			または 通所リハビリ		
午後	訪問介護(巡回型)		訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)	訪問介護(巡回型)

●お問合せ先

☎33-2355 (ケアマネジャー)
☎23-9119 (ホームヘルパー)

むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。

むつ市社会福祉協議会（以下「社協」といいます。）は、地域の皆様に支えられた民間の福祉団体です。社協の事業を進めるための財源は、会員会費、寄付金のほかに、青森県社会福祉協議会、青森県共同募金会及び市からの補助金、助成金及び受託金により賄われています。

社協は、営利を目的としないため、事業を維持・発展させるための資金を集めることが大きな課題となっています。

このうち会員会費と寄付金は、社協が民間福祉の推進機関として、自立的な活動を展開するための重要な資金となっています。

社協の活動をご理解いただき、ひとりでも多くの皆様の社協会員へのご協力をお願いいたします。

◇ 会員の種類 ◇

区 分	対 象	年 会 費
正 会 員	本会の理事・監事・評議員及び職員	3,000円
普通会員	むつ市に住所を有する世帯／町内会等の市民組織団体、福祉関係組織及び団体	1,000円から
賛助会員	社会福祉に関心を有し、本会の目的に賛同する一般個人又は法人団体等	3,000円から

◇ 入会方法 ◇

会員にご加入いただける場合は、本会へご連絡をいただけますと職員が伺い、入会申込書に必要事項をご記入いただき、会費納入方法等についてご案内させていただきます。

○ 問合せ・連絡先 総務課 ☎33-3023

福祉への心温かい、ご寄付ありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は、各種の地域福祉事業に活用しております。

- 匿名様 45,228円
- 龍本寺様 36,000円
- 清澤寺除夜鐘の会様 21,300円
- 匿名様 5,000円
- 須藤理様 10,831円
- 匿名様 13,730円
- 大湊カトリック幼稚園様 11,420円
- 田名部カトリック幼稚園教職員・園児一同様 10,430円
- シルバー人材センター友の会様 5,000円
- 中村古文書塾様 6,000円
- 匿名(脇野沢)様 30,000円
- 匿名様 10,000円
- 匿名(脇野沢)様 50,000円
- 旧下北アピオス振興会様 34,601円
- おしまこ流し踊り大畑愛好会
代表鶴ヶ崎敏子 他参加者一同様 28,746円

- 下北連合婦人会様 30,000円
- 匿名様 50,000円
- 匿名様 2,000円
- 一ノ瀬秀子様 5,000円
- 石谷英子様 5,000円

主な物品寄付

- 匿名様 衣類 多数
- 一般社団法人公済会様 楯 20個
- (株)青森銀行むつ支店様 テント 一式
- 匿名様・ポータブルトイレ 1台
- むつ市自衛隊家族会様 消毒液 1箱

令和2年1月1日から令和2年6月30日まで